

## 外郭団体評価調書【公益法人用】

基本情報

平成21年7月1日現在

団体名	財団法人新潟水道サービス				
所在地	新潟市中央区紫竹山1丁目5番10号				
電話番号	025-241-1221	代表者職氏名 所属・肩書	理事長 金子 民男 〔 水道局職員OB 〕		
設立年月日	昭和45年7月22日	所管課	水道局 総務課		
ホームページ	www18.ocn.ne.jp/~n-tower/	E-mail	suidousa-bisu@rice.ocn.ne.jp		
基本財産 (資本金)	62,703 千円	その他 出資者	氏名・名称	出資等額	出資等比率
市出資等額	62,703 千円			千円	0.0 %
市出資等割合	100.0 %			千円	0.0 %
				千円	0.0 %
				千円	0.0 %
設立目的	新潟市水道事業の合理的な運営に協力し、市民福祉の向上に寄与する。また、これを達成するために次の事業を行う。 南山展望台の運営管理 水道事業の業務の受託 水道施設の野外環境整備作業の受託 ~ に掲げる事業のほか、目的を達成するために必要な事業				
経営理念 経営方針	設立目的に沿った経営を誠実に実施する。				

組織等の状況

役員数

(単位:人)

	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度
役員数	10	10	10	10
常勤	2	2	2	2
市派遣	1	1	1	0
市職員OB	1	1	1	2
プロパー役員	0	0	0	0
他団体からの派遣	0	0	0	0
非常勤	8	8	8	8
市兼任	5	5	4	4
市職員OB	2	2	0	0
他団体兼任	0	0	0	0
その他	1	1	4	4
職員数	96	83	86	67
常勤	15	15	15	16
市派遣	0	0	0	1
市職員OB	0	0	0	0
プロパー職員	15	15	15	15
他団体からの派遣	0	0	0	0
非常勤	81	68	71	51
市兼任	0	0	0	0
市職員OB	10	11	9	9
他団体兼任	0	0	0	0
その他臨時・嘱託等	71	57	62	42

職員の状況及び年齢構成(役員兼任の職員を含む)

(単位:人)

		合計	市派遣・兼任	市職員OB	プロパー	他団体派遣・兼任	臨時・嘱託等
職員の状況	管理職	1	1				
	一般職	66		9	15		42
	合計	67	1	9	15	0	42
年齢構成	20代以下	4			1		3
	30代	13			7		6
	40代	9			3		6
	50代	27	1		4		22
	60代以上	14		9			5
	合計	67	1	9	15	0	42

給与等の概要

給与等の状況	常勤役員の平均年収	常勤プロパー職員給与				
		初任給		平均年収	平均年齢	
	3,010千円	大卒 高卒	161,600 135,600円	5,464千円	40.1歳	
常勤プロパー職員の給与体系	現在の給与体系		見直しの予定			
	<input checked="" type="checkbox"/>	団体独自の給与体系	<input type="checkbox"/>	有	予定時期	年 月
	<input type="checkbox"/>	市の給与体系を準用	<input checked="" type="checkbox"/>	無		
		その他〔 〕		その他〔 〕		

経理の適正化の状況

専門家による監事・監査役就任			専門家による会計指導		
<input type="checkbox"/>	有	就任時期 年度から 依頼先職種〔 〕	<input type="checkbox"/>	有	依頼時期 年度から 依頼先職種〔 〕
<input checked="" type="checkbox"/>	無		<input checked="" type="checkbox"/>	無	

事業の概要  
主要事業の概要

事業名		区分1	区分2	事業の内容			
南山展望台(日本海タワー)の運営		公益	自主	日本海タワーの営業			
実施状況	事業規模	収支区分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算
		費用		15,352千円	14,306千円	14,216千円	15,006千円
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	総入場者数		人	24,685	21,900	24,243	24,840

事業名		区分1	区分2	事業の内容			
検針業務		公益	受託	定例の水道メーター検針業務及び統括業務並びに引越し等に係る中止清算業務(H21年度より中止清算業務を検針補充業務として包含した)			
実施状況	事業規模	収支区分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算
		費用		155,977千円	190,688千円	192,854千円	213,007千円
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	検針件数		件	1,652,079	2,137,012	2,163,744	2,280,496
中止清算件数		件	28,811	32,163	32,005	35,500	

事業名		区分1	区分2	事業の内容			
修繕サービス業務		公益	受託	水道管の漏水調査及び修繕施工管理並びに管路保安業務			
実施状況	事業規模	収支区分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算
		費用		55,495 千円	65,392 千円	66,199 千円	68,407 千円
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標
	受付件数		件	2,357	2,515	2,606	2,600

事業名		区分1	区分2	事業の内容			
南山配水場維持管理及び施設見学説明業務		公益	受託	南山配水場の維持管理業務及び浄水場見学者への説明業務			
実施状況	事業規模	収支区分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算
		費用		3,198 千円	3,460 千円	3,406 千円	2,954 千円
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標

事業名		区分1	区分2	事業の内容			
浄水場等構内整備業務及びその他業務		公益	受託	浄水場排水処理設備管理業務・浄水場構内整備業務及びその他の業務			
実施状況	事業規模	収支区分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度予算
		費用		70,485 千円	74,975 千円	66,103 千円	51,534 千円
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標

事業名		区分1	区分2	事業の内容			
実施状況	事業規模	収支区分		平成19年度	平成20年度	平成21年度予算	
				千円	千円	千円	千円
	活動指標・成果指標		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度目標

その他各種指標

指標の内容	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度 目標・予定	中長期目標	
						目標値	年度

財務の状況(旧会計基準)

収支計算書

(単位:千円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
収入の部	基本財産運用収入	5	20	20
	会費収入	0	0	0
	事業収入	364,683	399,472	383,860
	自主事業収入	34,374	24,681	21,410
	受託事業収入	330,309	374,791	362,450
	補助金等収入	2,751	2,803	2,777
	その他収入	533	611	541
	当期収入	367,972	402,906	387,198
	前期繰越収支差額	12,646	14,833	18,837
	収入合計	380,618	417,739	406,035
支出の部	事業費	337,392	362,843	353,307
	自主事業支出	37,797	28,328	24,745
	受託事業支出	299,595	334,515	328,562
	管理費	26,593	34,039	31,243
	その他支出	1,800	2,020	1,815
	当期支出	365,785	398,902	386,365
	うち収益事業支出	22,336	14,022	10,529
	うち公益事業支出	315,056	348,821	342,778
	当期収支差額	2,187	4,004	833
	次期繰越収支差額	14,833	18,837	19,670
参考	人件費	288,124	257,168	251,391
	うち役員人件費	5,992	5,978	5,965

貸借対照表

(単位:千円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
資産の部	流動資産	34,737	37,217	38,812
	現金預金	18,079	18,512	20,039
	受取手形	0	0	0
	未収金	15,214	16,910	17,985
	有価証券	0	0	0
	その他流動資産	1,444	1,795	788
	固定資産	63,090	63,248	63,248
	基本財産	62,703	62,703	62,703
	特定資産	0	0	0
	その他固定資産	387	545	545
	有形固定資産	387	545	545
	無形固定資産	0	0	0
	その他固定資産	0	0	0
	資産の部合計	97,827	100,465	102,060
負債の部	流動負債	19,905	18,380	19,142
	短期借入金	0	0	0
	その他流動負債	19,905	18,380	19,142
	固定負債	0	0	0
	長期借入金	0	0	0
	その他固定負債	0	0	0
負債の部合計	19,905	18,380	19,142	
正味の財産	正味財産	77,922	82,085	82,918
	うち基本金	62,703	62,703	62,703
	うち基金	0	0	0
	うち正味財産増減額	2,187	4,163	833
負債・正味財産の部合計		97,827	100,465	102,060

## 市財政支出等の状況

(単位:千円)

項目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	目的,内容,必要性,増減理由等
補助金	2,751	2,803	2,777	
事業費補助金				
運営費補助金	2,751	2,803	2,777	派遣役員1名の人件費相当額である。17年度からは派遣条例に基づき財団が負担する分を,水道局が補助金として交付している。
設備投資に係る補助金				
負担金				
交付金				
委託料	330,309	374,791	362,450	水道局からの業務の受託に係る委託料
貸付金 (期中借入額)				
出資・出捐金 (追加額)				
その他				
合計	333,060	377,594	365,227	
貸付金残高				
損失補償契約に係る債務残高				
損失補償限度額				
その他財政援助の状況(税や使用料の減免,建物の無償貸与等)				
事務所(水道局東庁舎),事務室(中央事業所,秋葉事業所)及び各駐車場の使用料免除 事務室及び昇降機(南山配水場)の使用料免除 南山展望台施設の固定資産税・都市計画税の減免				

## 内部留保の状況

(単位:千円)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
資産の部合計	97,827	100,465	102,060
基本財産	62,703	62,703	62,703
公益事業を実施するために有している基金			
法人の運営に不可欠な固定資産	387	545	545
将来の特定の支払に充てる引当資産等			
負債相当額	19,905	18,380	19,142
内部留保金額	14,832	18,837	19,670

評価の結果

	評価基準数	得点 (の数)	得点率	【自己評価レーダーチャート】 
目的適合性	16	16	100.0%	
経営の自律性	27	16	59.3%	
組織・管理運営の適正性	27	19	70.4%	
健全性	17	15	88.2%	
効率性	16	4	25.0%	
合計	103	70	68.0%	

自己評価における評価基準、得点状況等は、巻末の【参考】自己評価一覧を確認してください。

【団体の評価コメント】	<b>目的適合性</b>	当財団は営利を目的とせず、設立目的に沿った公益事業の運営を行っている。また、理事会や派遣理事を通して水道局との意志疎通を図り、あるいは事業運営の監視及び指導を行うということで、常に新潟市水道事業の目的と同じ方向に向かって進んでいるといえる。
	<b>経営の自律性</b>	水道事業の事業計画を踏まえ、平成21年度中に中長期計画を策定する。また、平成23年度には新公益法人制度での公益財団法人認定の申請を行う。
	<b>組織・管理運営の適正性</b>	水道局職員OBによる理事2名に替え外部から2名の理事就任と、局職員兼務による監事2名のうち1名を外部からの就任とし、役員構成の見直しを図った。 また、引続き公益法人協会のホームページと独自のホームページの2箇所情報公開の充実を図っている。
	<b>健全性</b>	借入金や累積欠損金等はなく、財務の状況は比較的良好であると考えている。また、自主公益事業である日本海タワーの入場者数の減少が下げ止まったものの、引続きその回復が課題となっている。ただ、同タワーは、財団設立の基本財産であることと、同タワーの運営をとおして水道事業の広報を行うことが財団設立の趣旨にもなっていることから現財団の存続のため、新公益法人制度による公益認定の結論がでるまでは、なるべく費用をかけず、入場者増を図りながら継続していく必要がある。
	<b>効率性</b>	日本海タワーの運営に関して、以前はフルタイムの嘱託職員4名が当たっていたが、入場者の減少が続いたため現在は時給のパート職員5名に切り替えている。また、水道局からの受託業務の執行を通して、引続き水道事業の効率化に寄与していく。
	<b>総括的な所見</b>	主要事業に整理した「検針業務」及び「修繕サービス業務」は、従前は水道局の直営業務であったが、財団設立の目的にのっとりそれぞれの業務のノウハウを当財団が受け継ぎ受託している業務である。これらのことから、当財団は水道局と一体的な業務運営体制を構築してきたといえ、市民の皆様から安心して水道を使用させていただくための水道事業の一翼を担っていると考える。今後は、計量業務及び収納業務全般の受託や「修繕サービス業務」の地域拡大に向けて水道局と協議し、より一層の貢献を果たしていかなければならない。

【所管課による評価】	<b>現状に対する評価</b>
	「水道事業の合理的運営に協力し、市民福祉の向上に寄与する」という財団設立当初の目的は現在においても十分意義があるといえる。 財団は水道局と一体となって事業運営を行っているが、水道事業全体の利益を確保するため、非営利の公益団体として内部留保金額は最低限に抑えられており、公益性・効率性はともに保たれていると考える。
	<b>課題及び改善すべき事項</b>
	今後の財団運営を進めていくうえで、中長期的な視点に立った目標設定や目指すべき将来像を明らかにしていく必要があることから、中長期経営計画の策定をすることにしており、所管課として指導・協力をしていく。
	<b>今後の指導方針</b>
	今後の財団は、公益性と効率性の両立に重点を置いた事業の展開及び蓄積されたノウハウ・財団が有する人的資源の有効活用を図っていくとともに、水道局の事業を補完し、公益性の高いお客さまサービスを提供する事業体として、経営の自律性を保ちつつ、水道局と一体となって事業運営を行っていく必要がある。 そのため、所管課として中長期計画の策定に指導・協力していくとともに、良好な財務状況を維持するため、経費縮減など一層の効率化を今後とも求めていく。

【今後の取り組み】	平成21年度に中長期計画を策定する。
	平成23年度に新公益法人制度における公益財団法人の認定を申請する。
	公益財団法人の認定を受けるまで、赤字縮小の努力をしながら日本海タワーを運営していく。
	引続き設立目的に沿った効率的な経営を実施していく。

【総合評価】	概ね良好	改善の余地がある	✓	改善が必要	抜本的な対応が必要
	<b>総括的な所見</b>				
	<p>中長期計画については、21年度中に策定の予定で、市水道局との協議が進められている。経営の自立性を高めるとともに公益認定の条件を満たすため、役員構成の見直しとプロパー職員の育成に引き続き取り組んでいる。</p> <p>市水道局からの業務受託収入が事業収入の約94%を占めているため、自主財源の増加を図る必要があるが、困難な状況となっている。</p> <p>なお、日本海タワーの運営については、収入増に向けての取組や人件費削減等のコスト削減策を実行しており、赤字を少しでも減らす努力が見られる。</p>				
	<b>今後の取り組みに対する評価、改善指示事項</b>				
<p>自主財源をもたらす自主事業の実施に向けて、市の水道事業の方向性と財団の役割について、市との協議を速やかにまとめ、21年度中に中長期計画を策定する必要がある。</p> <p>観光関連団体とタイアップし、日本海タワーからの眺望の良さを対外的にアピールするなど、市のプロモーションの推進に寄与する施策を検討されたい。</p> <p>安全・安心が強く求められる水道事業の受託団体として、市民からの信頼を得るべく、第三者から事業の検証を受ける体制を検討されたい。</p> <p>公益法人移行認定申請については、同種の団体の情報収集を行うなど取り組みを進められたい。</p>					

・総合評価を受けての団体としての決意

平成21年11月	理事長	金子 民男
<p>当財団は、新潟市水道事業の合理的な運営に協力し、市民福祉の向上に寄与することを目的として設立されたものであり、常に効率性と公益性を踏まえ、自律的な事業展開を図っていく必要があると考えています。</p> <p>ご指摘の中長期計画につきましては、市水道局との協議も進み本年度内に策定いたします。</p> <p>また平成23年度に予定している公益法人移行認定申請につきましては、アドバイザーとしての会計事務所を選定し具体的な準備に着手してまいりますし、役員体制の見直しなどの新しい体制づくりの中で公正な事業検証を実現していく所存です。</p>		